



# いきいき 学びのプラン

【生涯学習計画】市民だより／88号  
(令和8年9月1日発行)

《発行》岸和田市・  
岸和田市教育委員会  
《編集》岸和田市教育委員会  
生涯学習部 生涯学習課

〒596-0072  
岸和田市堺町1-1  
(市立公民館・中央地区公民館内)  
電話：072-423-9615～6  
FAX：072-423-3011  
メール：syogaig@city.kishiwada.lg.jp



岸和田市立公民館  
公式 Instagram  
講座情報や市立公民館からのお知らせを掲載しています。  
ぜひ、フォローをお願いします！

## ひとが咲く。

今回の「ひとが咲く。」は、令和4年4月から「清流ときわ子ども食堂」を運営している仲林良さんをご紹介します。24歳で開設した当時の思いや、これからの展望についてお話を伺いました。



せいりゅう  
「清流ときわ子ども食堂」  
代表 仲林 良 さん

〈開催日〉  
日時：毎月第2日曜日  
午前11時から午後2時  
場所：常盤地区公民館 2階 実習室  
(桜台市民センター内)

青空が広がる日曜日の午前10時過ぎ。常盤地区公民館の実習室にお邪魔すると、既にご飯の炊けるいい匂いが広がっていました。副菜などを用意され、準備は万端。あとはみんながやってくるのを待つのみです。  
準備が一段落した仲林さんが廊下に出ると、他の部屋で活動していた子どもたちがやってきました。  
「今日はどうする？ 食べていく？」  
気さくな仲林さんの声掛けから自然に会話は始まりま

### ◆「みんなの居場所」を 作りたい◆

普段は、放課後等デイサービス(障害のある、または、発達に特性のある子どもが放す。課後や長期休業中に利用できる福祉サービス)で保育士として働いている仲林さん。子ども食堂を開設したきっかけを、  
「日々、子どもたちと接するなかで、家庭や学校とは異なる地域の皆さんとの交流が、子どもたちそれぞれの成長につながるのではないかと考えるようになりました。地域に『みんなの居場所』となる子ども食堂があれば、そこで世代を超えた交流が生まれるのではないかと思いました。」  
と、当時の思いを語ります。  
この子ども食堂は、高校生を含むボランティア数名で運営していて、今では、子どもたちの笑顔と元気な声がある地域の居場所となつてい

### ◆後悔なく生きる という決意◆

いつも朗らかな仲林さんですが、19歳の時に母親を病気で亡くしたことが、その後の人生を大きく変える転機になったと静かに振り返ります。  
「母の余命を知らされた時には、もう残された時間はわずかしかなかった。母に、目の前で弱っていく母に、感謝の気持ちすら伝えきれないままの別れ。無力な自分を思い知り、言葉に尽くせないほど落ち込みました。その時に『これからは絶対に後悔のないように生きる。やってみてい」と思ったことは、何事にも挑戦していこう』と決意しました。」

その思いは、日々の暮らしや仕事、人との関わりなど、あらゆる場面での行動の原点となっています。  
「僕は、『ありがとう』と言ってもらえると、とてもハッピーな気持ちになります。誰かのために自分が今出来ることは何かを考え、行動していきたい、いつもそう思って活動しています。」



世代を超えたチームワークで、和やかに準備は進みます

### ◆様々なボランティアを 経験して◆

子ども食堂の活動を機にたくさんの出会いがあり、自分の世界が大きく広がったと仲林さんは話します。  
「他のボランティアグループの方に声をかけていただいて、能登半島地震の災害ボランティアに誘ってもらったのもそのひとつです。被災地では、現地の被害状況を知り、報道されていない支援について身をもって学ぶことができました。」

今では、岸和田市社会福祉協議会が主催する災害ボランティアネットワークで活動するほか、若い世代のボランティアグループを立ち上げるなど、活動の場は、さらに広がっています。

### ◆背中を見て育つ、若い力◆

そんな、前を向いて進み続ける仲林さんのことを、子ども食堂の運営を手伝う高校生はこう話してくれました。  
「何事にも動じない姿勢は、本当にかっこいいと思います。」  
子ども食堂の運営は、毎



母の日。一緒に活動するボランティアの大庭さんに「いつもありがとう♡」のプレゼント

### あなたの応援で、みんなが笑顔に

本市では30か所を超える子ども食堂が開設されています。興味のある方は、下記までお問合せください。

社会福祉法人 岸和田市社会福祉協議会  
TEL:072-430-3366 FAX:072-431-1500  
MAIL:vc@Kishiwadashisyakyo.onmicrosoft.com



回「予定通り」とは限りません。もうすぐオープンなのになのに、ご飯がうまく炊けていなかったり、思いがけず子どもたちが一斉にやってきて、人手が足りなくなったりすることもあります。どんな時でも、冷静に対処する仲林さんの姿をそばで見えたからこそ、その背中から多くのことを感じとってきたのでしょう。  
子ども食堂の活動は、地域の「みんなの居場所」としてだけでなく、高校生たちにとって、かけがえのない「学びの場」にもなっています。  
◆ ◆ ◆  
「ここに来ている子どもたちが、大人になっても集まったり相談ができるような、自立を支える居場所も作れたらいいなと思っています。」  
と、今後の展望について話してくれました。  
19歳のあの日に誓った「後悔なく生きる」という決意。そのまっすぐな情熱があるからこそ、仲林さんはどんな壁にぶつかっても、これからもチャレンジし続けることでしょう。

岸和田の子どもたちの**未来**のために

# 子育て学びサポーターが 家庭での子育てを応援します



## 子育ては、思いどおりにいかないことの連続です

文部科学省が令和6年度に実施した「家庭教育支援推進のための調査研究（家庭教育についての保護者へのアンケート調査）」事業報告書では、約7割の人が、子育てに悩みや不安を感じている、という結果が出ています。

子育てには悩みがつきもの。子育ては親育ちといわれるように、子どもの成長と共に親自身も学ぶことがたくさんあります。

市教育委員会では、「子育て学びサポーター」を設置し、家庭での子育てに大切な知識を学ぶ機会を提供します。



子育て学びサポーター

## 子育て学びサポーターとは

子育て中の方やこれから親になる方、関心のある方に、皆さんの考える子育てを尊重しながら「家庭での子育てで大切なこと」を中心にお伝えします。

子育て学びサポーターは、大阪府や市教育委員会が実施する親学習リーダー養成講座を修了しています。

以前の親学習リーダーという名称から、よりわかりやすく、より親しみやすい名称に変更しました。

## 子育て学び講座で学びましょう

子育て学びサポーターは、子育てについて学びたいみなさんを「子育て学び講座」で応援します。

テーマは「乳幼児期から育みたい未来に向かう力(非認知能力)」についてです。

「未来に向かう力」を知り、思いどおりにいかない子育ての悩みなどを共有し、お互いに交流しながら、一緒に学んでいきましょう。

## 未来に向かう力（非認知能力）とは？

「未来に向かう力（非認知能力）」とは、自分やまわりの人たちと、折り合いをつける力のことです。家庭のほか、地域や幼稚園・保育所・認定こども園や学校など、子どもの気持ちに大人が寄り添い、子どもが安心できる関わりの中で、周りの大人がさまざまな体験や挑戦を支えることで育まれます。

目標に向かって  
頑張る力  
(忍耐力・自制心・  
意欲など)

子どもの  
心のよりどころ  
安心できる人

人と関わる力  
(人の気持ちを感じる力・  
共感・思いやりなど)

気持ちを  
コントロールする力  
(自尊心・自信・  
ルールを守るなど)

一方、「認知能力」とは、物事を理解し、記憶し、論理的に考え、問題を解決するために使われる、知的な能力のことです。一般的には学力やIQ測定など数値化しやすい能力といわれます。

「未来に向かう力（非認知能力）」を育むことは、「認知能力」を伸ばすことへつながります。



## 子どもと一緒に 公民館に 遊びに行こう♪

### 赤ちゃんサロン

未歩行児とその親（祖父母等を含む）が自由に遊べる場所です

★市立公民館（堺町 1-1）  
毎月第1木曜日 10時～12時  
TEL 072-423-9616（予約必要）



★光明地区公民館（尾生町 8-27-17）  
毎月第1金曜日 10時～11時30分  
TEL 072-441-8889（予約不要）

### キッズルーム

0歳～就学前までのお子さんとその親（祖父母等を含む）が自由に遊べる場所です

★市立公民館（堺町 1-1）  
木曜日 10時～16時  
※第1週目のみ 12時～16時  
・ゆつくりちゃんのキッズルーム  
金曜日 10時～16時  
TEL 072-423-9616



★市立公民館分館（春木市民センター内）  
①水曜日 10時～12時  
対象は0歳～2歳児とその親  
②木曜日 14時～16時  
③金曜日 10時～12時  
TEL 072-436-4500

★旭地区公民館（東岸和田市民センター内）  
①第1～5水曜日 10時～16時  
②第1・2木曜日 14時～16時  
TEL 072-428-6711

★常盤地区公民館（桜台市民センター内）  
第2・4木曜日 10時～12時  
TEL 072-428-9229

★八木地区公民館（八木市民センター内）  
第2～5水曜日 10時～15時30分  
TEL 072-443-6848

★山直地区公民館（山直市民センター内）  
第1・3水曜日 10時～12時  
TEL 072-441-1451

## どうして「未来に向かう力」は大切なの？

未来に向かう力（非認知能力）を身につけると

- ・友だちと協力することができる
- ・ルールに合わせて行動できる
- ・困った時に人を頼ることができる
- ・難しい問題に挑戦することができる
- ・相手の立場になって考えることができる



子育て学びサポーター

といわれています。

そうした力が、学習などがわかる力・考える力を育む土台になり、大人になったときに社会生活を生き抜く力になっていきます。

未来に向かう力を育み、子どもが自分の感情とうまく向き合うことができるようになることで、あなたの子育ての悩みの解決につながるかもしれません。

### 注目

文部科学省は学習指導要領に、育成すべき資質・能力の3つの柱の一つとして「学びに向かう力・人間性等」を挙げています。

子どもたち一人ひとりがよりよい社会や幸福な人生を切り拓いていくためには、主体的に学習に取り組む態度も含めた学びに向かう力や、自己の感情や行動を統制する力、よりよい生活や人間関係を自主的に形成する態度等が必要だとされています。

こうした力も「未来に向かう力（非認知能力）」にあたります。大阪府では「未来に向かう力（非認知能力）」が、大人になった時に社会を生き抜く力にもつながるとして、乳幼児期に育みたい力の一つとしています。



ダウンロードできます！

大阪府発行リーフレット

「乳幼児期に育みたい！  
未来に向かう力」



非認知能力について知りたい！  
と思ったら

## 『家庭教育学級』

に参加しませんか？  
子育てについて自由なテーマで学びます

対象は

乳幼児 小学生 中高生の  
子どもをもつ親

保育つき

1歳半～就学前の子ども

開催の公民館は

市立（中央）・旭・常盤・山直

詳しくは開催館へお問合せください  
市ホームページからご覧いただけます

岸和田市 家庭教育学級



＼子育て学びサポーターがお話しします！／

### 子育て学び講座

「乳幼児期から育みたい未来に向かう力（非認知能力）」

「子どものために今、できることって何だろう？」を一緒に考えてみませんか。  
子育て学びサポーターの派遣料は無料です。

対象者 岸和田市内にお住まいの5名以上のグループ・団体  
※子育て中の方、これから親になる方、関心のある方。

申込方法 ① 次の3点を決める  
・対象の子どもの年齢（0歳～小学校低学年まで）  
・講座の日時（第1・第2希望日）  
※1か月以上先の日でご検討ください。  
※時間は30分程度から可能です。  
・場所 ※開催する場所をご準備ください。  
② 下記に問合せをし、申込書を提出

申込み・問合せ先

生涯学習課 生涯学習推進担当  
電話 072-423-9615 FAX 072-423-3011

## 公民館・青少年会館活動団体（クラブ）紹介コーナー

他の活動団体の詳細については、こちらからご確認ください  
ただけす

岸和田市内に18館ある公民館・青少年会館で登録している活動団体（通称クラブ）は約520団体もあることをご存知ですか？卓球、ダンス、ストレッチなどの運動系から書道、絵画、楽器演奏などの文化・芸術系まで、多種多様なクラブで楽しく活動しています。  
今回は数あるクラブの中から、3つの活動団体をご紹介します。体験・見学はお気軽にお問い合わせください。



### チョークアート



活動2年目を迎えた「チョークアート」は、現在9名で和気あいあいと活動しています。メンバーの「定期講座で学んだ後も続けたい！」という思いが一致し、公民館のクラブに移行、活動を開始しました。

黒板にオイルパステル（油分を含んだ画材）で描くチョークアートの醍醐味は、色を乗せた後に指で伸ばして作るグラデーション。力の入れ加減や体温で変化するので、自分だけの色合いや風合いが生まれます。先生が丁寧に教えてくださるのに加え、わかりやすい手順書もあるので、初心者も安心して始められます。まずは先生のお手

本どおりに描いてみて、慣れてきたら自分なりのアレンジを考えるという楽しみ方もあります。メンバーもアドバイスをくれますよ。

公民館まつりでは、2か月間かけた各々の“力作”を展示します。令和8年10月24日（土）、25日（日）に開催される公民館まつりに作品を見に来てください。興味を持った方は、ぜひクラブに見学を。

活動場所：箕土路青少年会館  
（箕土路町2丁目6-15）  
会費：月額1,000円＋材料費1,000円  
（別途初回キット購入費必要）  
日時：第3土曜日10時～12時  
対象：大人  
問合：箕土路青少年会館  
（電話072-444-2097）



完成が近づくにつれ、力が入ります

### らくちん楽茶会



メンバー曰く、内面から輝く「すてきな岸和田人」になることを目標に、毎回楽しくお稽古をしています。「今の動きもう少し丁寧にしたらいいかも」「さっきの順番正しかった？」とメンバー同士で所作の確認をしながら、美味しいお茶を点てるために工夫しています。

10数年続く「楽茶会」は、現在9名が在籍しており、茶道を“楽にできる、楽しくする”をモットーに活動しています。

クラブでは、先生も含め全員で準備から後片付けまでを行い、お茶を点てる技術だけでなく、美しい立ち居振る舞いや礼儀作法を学びます。そうして、おもてなしの心や周囲への気配りが磨かれ、お点前も上達します。

全く茶道に触れたことが無くても、道具を持っていなくても、体験は可能です。初心者の方が来てくれたら、「メンバーがもう一度基本から学べるので、みんながレベルアップできます！」と、皆さんとても前向きです。楽茶会で一緒に茶道を“楽に”楽しんでみませんか。



メンバー同士で所作を教え合います

活動場所：ふれあい光陽公民館  
（下野町5丁目3-8）  
会費：初回1,000円  
（別途必要時のみ集金）  
日時：第1・3金曜日13時～16時  
対象：どなたでも  
問合：ふれあい光陽公民館  
（電話072-439-4786）

### フライングディスク岸和田



「アキュラシー」では狙い通りにリング内に通すのがなかなか難しく、何枚も通せた時は爽やかな気分を味わうことができますよ。いいプレーにはみんなで「ナイス！」と声を掛け合います。普段は室内での練習ですが、

今年4月に、“誰でも気軽に楽しめるクラブ”として発足しました。子どもから大人まで、障害の有無にかかわらず始めることができるのが魅力です。

クラブでは、直径約1mのリングの枠内に10枚のディスクを何枚通せるのか競う「アキュラシー」と、遠くに投げその距離を競う「ディスタンス」の2つの種目を中心に行っています。

大会は屋外で行われ、風向きや風速を読み、制限時間内に投げる必要もあり、シンプルながら奥深い競技です。

活動日の見学もOK。競技を体験できるイベントも開催しますので、皆さんお気軽にご参加ください。

☆イベント日時：令和8年10月31日（土）13時30分～16時（入退場自由）  
会場：opsol 福祉総合センター 2階 アリーナ



アキュラシーの練習

活動場所：旭地区公民館（東岸和田市民センター）  
（土生町4丁目3-1）  
会費：当面の間無料  
日時：毎週金曜日  
16時30分～18時30分  
対象：どなたでも  
問合：旭地区公民館  
（電話072-428-6711）



## 生涯学習施策に関するアンケートにご協力いただきありがとうございました



生涯学習施策に関するアンケートにご協力いただきありがとうございました。

皆さまからいただいた貴重なご回答を参考に、令和10年度を初年度とする新たな生涯学習計画の策定をすすめていきます。

詳しいアンケート結果は、下記URLまたは右記二次元コードよりご確認ください。

(<https://www.city.kishiwada.lg.jp/uploaded/attachment/165699.pdf>)



実施期間：令和8年4月1日～5月15日

対象：岸和田市にお住まいの16歳以上の方

回答数：市民向けアンケート 957人

（ウェブ回答614人、用紙回答343人）

団体向けアンケート 100団体

（ウェブ回答38団体、用紙回答62団体）